

地域活動支援センター 茶色いお家

(NPO法人白いお家福祉会)



1 施設の概要

定員	地域活動支援センター 19人
所在地	さいたま市緑区 大牧1495 https://goo.gl/QzRQ8c 
アクセス	浦和駅東口より、国際興業バス「浅間下」下車徒歩3分。
連絡先	TEL：048-874-7106 FAX：048-875-1419
開設日	平成25年 4月1日
開所日時	月曜～金曜
平均年齢	平均：39歳 最年少：18歳 最年長：69歳

送迎範囲	なし
食事提供	あり (1食あたり500円の負担あり)
入浴	なし
車いす	受入可
医療的ケア	なし
その他設備	エレベーター なし 平屋建築のため ユニバーサルシート (大人用ベッド) なし

2 施設の運営方針・理念



昭和63年以降、知的障害者の子供を持つ母親達が集まり、一軒家を借りて作業所をはじめました。

その後利用希望者の増加に伴い、受け入れのために事業を広げました。

平成5年、心身障害者地域デイケア施設への事業移行。平成18年4月よりNPOとして改めて運営をはじめました。

平成25年より、障害者総合支援法による地域活動支援センターに移行しております。活動内容は、①受託内職軽作業②社会生活訓練③基本的生活訓練等を中心として、本人・保護者のご意向の下に実施して参りました。

3 事業内容の紹介

地域活動支援センター

特定非営利活動法人 白いお家福祉会 定款より

「第 3 条 この法人は在宅の障害児者に対し、生活支援サービス及び日中活動支援事業を行い、安定とゆとりある地域生活を維持・実現できるように寄与することを目的とする。」という理念に基づき、日々の活動と支援を行っています。

利用者の個別のニーズに合わせた支援目標を設定、作業・運動等のプログラムによるグループワークを行って、利用者の集団生活能力の向上を図っています。

施設の周囲は自然が豊かで、四季の変化を楽しみながら、日々過ごしています。



4 事業の紹介写真



「内職・作業訓練」

試験管のシール貼りや、雑誌付録の封入作業等を行います。



「アルミ缶」

地域の皆さまに協力を頂き、アルミ缶の回収を行っています。



「畑」

畑のボランティアさんと一緒に、整備や収穫を行います。



「黄色いレシート」

毎月 11 日イオン浦和美園にて、黄色いレシートの呼び込みをします。



「ヨガ」

ボランティアさんと一緒に、月一回、皆で楽しく体を動かします。



「ダンス」

ボランティアさんと一緒に、月一回、皆で楽しく踊ります。



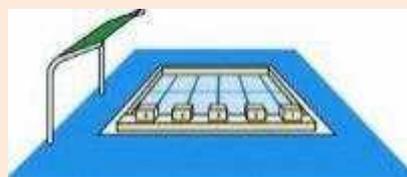
「社会参加活動」
 少人数で近隣の社会
 教育施設へ見学に行
 きます。



「月に1度の大掃除」
 毎月末、全員で大掃除を
 行います。



「芸術・創作活動」
 行事の飾りつけを作成したり、展示
 会に出す作品を作ったりします。



「プール（主に夏季）」
 交流センターのプールを利用し
 て、水中歩行等運動を行います。



「ウォーキング」
 季節を感じながら、地域の自然を散
 策します。



「避難訓練」
 年間を通じて月に1度（1日
 or15日）行います。広域避難場
 所への移動、災害伝言ダイヤル
 の練習等を行っています。年に
 1回防災センターへ災害体験の
 訓練も行っています。

5 施設の年間の行事



4月：イースター
うさぎやたまごのモチーフにした制作やゲームをして、生誕祭を楽しみました。



5月：岩槻人形博物館見学
人と人形の歴史を探り、人形文化を直に触れることができました。



6月：雪印メグミルク野田工場見学
普段口にされている商品が製造される過程を、興味深く見学されました。



7月：夏祭り
お祭りゲームで景品GET!!お祭りランチで賑やかな時間を過ごしました。



8月：梨狩り
施設内が梨園に！梨のなる木を探したり、梨に関するゲームをしたりと楽しみました。



9月：防災の日
個性あふれる防災マップを皆で作成。防災クイズ等を行い、防災知識を深めていきました。



10月：茶色商店街
一人一人、お店を作成。売り子をしたり、買い物をしたりと、賑やかなお店を楽しみました。



11月：日帰り旅行
コロナが落ち着き、久しぶりの旅行でした。ムーミンバレーパークに訪れ、紅葉のなかを気持ちよく歩くことができました。



12月：クリスマス会
楽しいゲームと食事に加え、サンタさんが今年も施設にやってきました。



1月：新年会
新年の始まりをお祝いします。書初めや、お正月定番のゲームを行い、皆で盛り上がりました。



2月：大節分祭
鬼の面を作成。皆で豆まきを楽しみました。



3月：さくらまつり
お弁当を持参、桜を見ながらご飯を食べたり、のんびり過ごしたりします。



誕生会
利用者さんの誕生月に、皆でお祝いをします。

6 施設の自慢・特色



コロナ禍における過ごし方の工夫といたしまして、マイコップ・マイ箸を持参して頂いています。



朝の準備後、30分程度散歩に行きます。自然を感じながら、皆で歩きます。



毎朝、雨天でも体を動かせるよう、ラジオ体操、簡易的なダンスを行っています。



ゆったりとした活動時間の提供を行っています。

8：45～バイタルチェック

※検温等を行います。週始めには体重測定を行っています。

9：00～散歩

9：30～作業・活動

11：30～昼食・お昼休み

13：00～作業・活動

※15：30頃お茶休憩。15：50～清掃・帰所準備

という日々の日課です。

お昼休憩は、各々利用者さんが好きな時間を作ることによって、リラックスできる場の提供を行っています。



感染症予防対策として、室内・車内でのパーティション、小集団での外出等を行っています。



状況によって、柔軟にプログラムが変化することがあります。行動を分かりやすく伝えるため、視覚的アプローチを多用し、本人と確認しながら日々の活動を進めていきます。